

SPring-8/SACLA における感染予防対策について

2020年6月16日
JASRI 利用推進部

1. 感染リスクの軽減

1) スタッフのマスク着用

スタッフはマスクを着用して対応しています。

2) アルコール消毒液の設置

SACLA 実験研究棟の入口をはじめ、来所者が利用される各所にアルコール消毒液を配置しています。

3) 飛沫感染防止シートの設置

ユーザー受付に飛沫感染防止用のビニールシート、またはアクリルボードを必要に応じて設置しています。

4) サーモグラフィの設置

ユーザー受付、及び研究交流施設フロントデスクに、来所者の体温を観察するためのサーモグラフィを設置しています。

5) スタッフの基本的感染防止対策の徹底

検温などの体調管理を徹底するとともに、頻繁に手洗い・うがい・手指の消毒を行っています。

2. 3密（密集・密接・密閉）の回避

1) 密集の回避

密集を避けるため、スタッフによる利用実験への支援人数や支援時間を制限させていただく場合があります。

2) 密接の回避

密接を避けるため、スタッフが対応する際に十分な距離を確保しています。

3) 密閉の回避

建屋内は、換気システムにより十分な換気を行っています。

3. 清掃・除菌の徹底

不特定多数の人が触れる部分（ドアノブ等）の定期的な清掃・除菌作業を行っています。